

綿・麻織物

□適用範囲 この基準は、綿・麻50%以上の織物に適用する。

1. 生地基準

注) ○印 必須項目 無印 選択項目

試験項目		試験方法	判定基準		備考	
○組	成	JIS L 1030	表示に対して適正であること。			
	織度又は番手 密度・組織 幅・長さ・重さ		注文書通りであること。			
	外観		別に定める外観検査基準に適合していること。			
○表	示		適正であること。		法律規制があるものはそれに従っていること。	
染 色 堅 ろ う 度	○耐	光 JIS L 0842 第3露光法	一般	プリント	極淡色のものは除外。	
			4級以上 〔淡色・鮮美色は3級以上〕	3-4級以上 〔淡色・鮮美色・防 抜染は3級以上〕		
	○洗	濯	JIS L 0844 A-2号	変退色4級以上, 汚染3級以上		水洗いするものに適用。
	○	汗	JIS L 0848	変退色4級以上, 汚染3級以上		
	○摩	擦	JIS L 0849 II形 学振形法	乾燥4級以上, 湿潤3級以上 〔濃色は乾燥3-4級以上, 湿潤2-3級以上〕	乾燥3-4級以上, 湿潤2-3級以上 〔防抜染は湿潤2級以上〕	淡色のものは除外。
	ホットプレッ シング	JIS L 0850 B-3号湿潤弱	変退色4級以上, 汚染4級以上 (濃色は汚染3-4級以上)		アイロン掛け不要のものは除外。	
	○ドライク リーニング	JIS L 0860 A法	変退色4級以上, 汚染3-4級以上		ドライクリーニングするものに適用	
	色	泣き	上昇法 (2時間)	無いこと。		濃・淡色の組み合わせ柄ものに適用。
	塩素処理水	JIS L 0884 A法	3級以上			
	汗	耐	光 JIS L 0888 B法	3級以上		インナー用生地は除外。

試験項目		試験方法	判定基準	備考
物 性	寸法変化率	○浸せき JIS L 1096 D法 石けん液浸せき法	1～-3% 〔サッカー・起毛・パイルはたて・よこ2～ -4%、クレープはたて2～-5%よこ 2～-10%〕	
		○プレス JIS L 1096 H-2法 蒸熱オープン法	±2.5%以内	
		○ドライ クリーニング JIS L 1096 J法 ドライクリーニング法	±2%以内	ドライクリーニング するものに適用。
		○引張強さ JIS L 1096 A法 ストリップ法	たて200N以上，よこ150N以上 (薄地・サッカーはたて・よこ150N以上)	
		○引裂強さ JIS L 1096 D法 ペンジュラム法	たて・よこ8N以上 (薄地・サッカーはたて・よこ7N以上)	
		○滑脱抵抗力 JIS L 1096 縫目滑脱B法	たて・よこ3.0mm以内 荷重：薄物49N，その他117.7N	粗密度のものは除外。
		ピリング JIS L 1076 A法 ICI形法	3級以上	
		パイル保持性 JIS L 1075 A法 ユニバーサル形法	摩擦500回…60%以上	カットパイル織物 に適用。
		○はっ水度 JIS L 1092 スプレー試験法	法律規制による前処理後2点以上	はっ水表示品に適用。
安全性	樹脂加工剤・防虫加工剤・抗菌加工剤・防かび加工剤・難燃加工剤・ 蛍光増白剤・衛生加工剤・柔軟加工剤			法律規制又は行政 指導に従っている こと。